第３次昭和町健康増進計画・食育推進計画（案）に関する意見募集（パブリックコメント）の結果公表

1. 実施期間：令和６年２月２０日（火）から３月１１日（月）・・・２１日間
2. 意見の提出方法と結果

|  |  |
| --- | --- |
| 提出方法 | 結果（件数） |
| 1. 郵送 | ０ |
| 1. FAX | ３ |
| 1. 電子メール | ０ |
| 1. 窓口持参 | ０ |

1. 意見の内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 頁 | 意見 | 町の考え |
| ５５  ほか | 小・中・高校期の年齢年代層の健康増進計画にも触れてほしい。  人間形成、体力づくり、受験などで大切な時期（食の健康、目の健康、心の健康など）です。  全ての面で、自己を守る力をつけてほしい年代であり、地域の将来にとって大切な人材だと思ういます。  （学校・家庭に任せるところが多いと思いますが） | ご意見ありがとうございます。地域の健康づくりにおいて、とても大切な視点だと思います。  子ども（乳幼児～幼少期～小・中・高校期）の健康状態が、青年、成人期、高齢期の健康状態に大きく影響してきます。子どもの頃の生活習慣は、まず親、家族、周囲のかかわりの中で、自分の健康を守る力として、確立することが大切です。  第３次昭和町健康増進計画では『親と子』『青年期・成人期』『高齢期』のライフステージ別に目指す姿や目標・具体的な取組について記載しており、小・中・高校期の年代層が該当する『親と子』では「目指す姿　親と子が、地域の愛情の中で、健やかに育つことができる」の実現を目指して、「基本目標１：子どもが健やかに育ち、親が安心して子育てできる」の「具体目標２　子どもの病気が早期発見され、重症化が予防できる」や「具体目標４　子どもや親の生活習慣が整う」における取組において、上記のような意味も込めて、次世代につなげていけるように、\努めてまいります。 |
| ５１  ほか | 高齢期の目指す姿に「思いやりと支え合いの中で、前向きの気持ちで、健康で安心した生活ができる」（個人の努力）も入れたらどうか。 | ご意見ありがとうございます。  本町の健康づくりのあるべき姿について、短期的な視点ではなく、中長期的な取組を推進していく必要があります。住民お一人お一人が前向きな気持ちで生活できることが健康寿命の延伸にもつながり、ひいては基本理念の達成につながると思います。高齢期の目指す姿に追加いたします。 |
| ８９ | 具体的な取組に「高齢者のリーダー的人材の育成支援」を入れたらどうか。 | ご意見ありがとうございます。  高齢期「具体目標２　高齢者が地域活動に参加・協力する場がある」の取組の方向性に「高齢者の活発な地域活動参加と協力の促進」があります。高齢者が参加しやすい地域活動にしていくためには、リーダー的役割を担う人の存在が必要だと思います。そのため、活動を継続していくためにリーダー育成を福祉介護課や社会福祉協議会と連携をし、推進いたします。  なお、高齢者のリーダー的人材の育成支援は多くの取組に関わることであるため、具体的な取組でなく、取組の方向性に追加いたします。 |